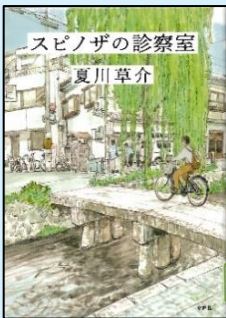


# 高校生へのおすすめ本

小説

## 『スピノザの診察室』

夏川 草介／著 水鈴社 2023.10



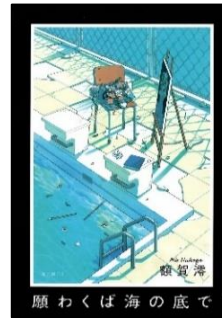
かつて凄腕の内科医だった雄町哲郎は、残された甥と暮らすため京都の地域病院で働き始める。  
治る見込みのない患者と静かに向き合い、「最期まで幸せに生きる」とは何かを追求する物語。

資料ID：1010188249  
請求記号：913.6/N58  
場所：4F一般

小説

## 『願わくば海の底で』

額賀 滯／著 東京創元社 2025.2



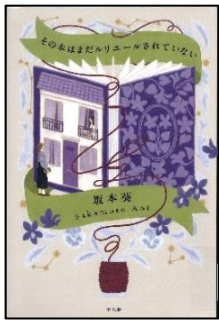
東北地方沿岸部のとある高校。そこで起こるささやかな謎の中心には、いつだって彼がいた。そして、2011年の“あの日”、菅原晋也は私たちの前から姿を消した。これは、彼が過ごした、高校3年間の軌跡の物語。

資料ID：1010528725  
請求記号：913.6/N99  
場所：4F一般

小説

## 『その本はまだリユールされていない』

坂本 葵／著 平凡社 2025.3



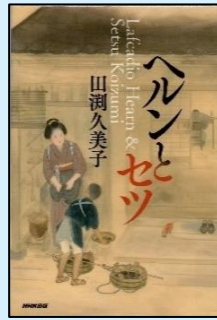
小学校の図書館司書・まふみが住むリーブル荘には、世界的な製本家である綺堂瀧子親方とその孫で天才製本家の由良子が暮らしていた。本が好きなまふみは手製本の美しさに魅せられていき…。本好きに贈る心温まる物語。

資料ID：1010528709  
請求記号：913.6/Sa32  
場所：4F一般

小説

## 『ヘルンとセツ』

田淵 久美子／著 NHK出版 2022.8



明治23年、ニューヨークから来た作家ラフカディオ・ハーンと、武家の娘として生まれるが、明治維新により困窮の底に沈んでいたセツ。2人の奇跡の出会い・共同作業から「怪談」が生み出される過程をドラマチックに描く。

資料ID：1010546305  
請求記号：913.6/Ta12  
場所：4F一般

小説

## 『シタマチ・レイクサイド・ロード』

濱野 京子／著 ポプラ社 2023.3



東京・下町。ここは、わたしの書きたい言葉が見つかるまち。そして、わたしの恋がはじまるまち…。  
上野・根津・千駄木を舞台に、高校文芸部員たちの青春を描いた物語。

資料ID：1010195210  
請求記号：J913/H25  
場所：3Fティーンズコーナー

小説

## 『6days遭難者たち』

安田 夏菜／著 講談社 2024.5



女子高生3人は各々の理由から、ともに山に登り始める。日帰りできる「ゆる登山」のつもりだったが、下山の計画を変更したことで道を見失い…。  
生と死の狭間で、3人がつかんだものとは？

資料ID：1010542254  
請求記号：J913/Y62  
場所：3F子ども本

エッセイ

## 『わたしのeyePhone』

三宮 麻由子／著 早川書房 2024.5



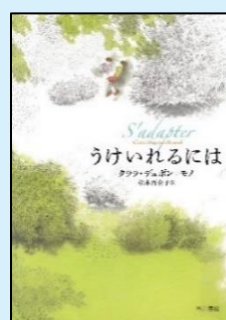
この小さな四角い相棒は私の目になって、文字を読んでくれる。自由に買い物をさせてくれるし、コミュニケーションの可能性を開いてくれる。  
幼くして光を失った著者が、iPhoneとの発見に満ちた日々をつづる。

資料ID：1010337895  
請求記号：914.6/Sa65  
場所：4F一般

外国文学

## 『うけいれるには』

クララ・デュボン=モノ／著、松本 百合子／訳 早川書房 2023.3



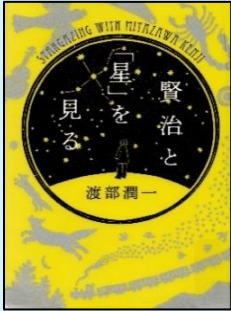
フランスの幸せな家庭に待望の第三子が生まれた。彼が重度の障がいを抱えていることがわかると、長女は弟の存在に徹底的に反抗する。だが、介護に疲れ果てた家族を救うために立ち上がったのは長女だった。

資料ID：1010259776  
請求記号：953.7/D97  
場所：4F一般

日本文学

## 『賢治と「星」を見る』

渡部 潤一／著 NHK 2023.8



宮沢賢治は当時最新の天文学にどのように触れていたのか。彼の思想は、詩や童話に描かれた天体にどう反映されているのか。天文学者の目を通して賢治作品を読む。

資料ID：1010345039  
請求記号：910.268/Mi89  
場所：4F一般

情報科学

## 『「弱いロボット」から考える 人・社会・生きること』

岡田 美智男／著 岩波書店 2024.8



弱いダメ？ いえいえ、新たな発見のチャンスです！

弱さを補い合い、相手のできることや強さを引き出す「弱いロボット」が、なぜ今、注目されるのかを、人が生きること、社会の在り方と共に考えます。

資料ID：1010388633  
請求記号：J007/038  
場所：3F夢コーナースタディ

伝記

## 『戦場の人事係 玉砕を許されなかったある兵士の「戦い」』

七尾 和晃／著 草思社 2024.8



沖縄戦で生還者となった石井は戦後、戦友の家族らのもとへ、「最期の瞬間」を伝え届けることを使命とした。

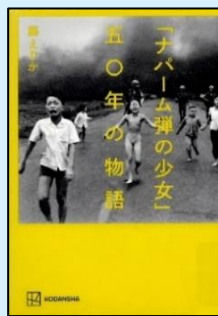
ガマから奇跡的に持ち帰った戦時名簿とともに、長い戦後を生き抜いた元・下士官の語られざる物語。

資料ID：1010360376  
請求記号：K289/175  
場所：5F郷土貸出

伝記

## 『「ナパーム弾の少女」五〇年の物語』

藤 えりか／著 講談社 2022.6



大火傷からの奇跡の生還、反米プロパガンダの「道具」としての生活、留学先のキューバでの結婚、西側への亡命…。

ナパーム弾の爆撃直後に撮られ、ベトナム戦争の真実を世界に知らしめた「写真の少女」のその後の人生を追う。

資料ID：1009940279  
請求記号：289.2/To11  
場所：4F一般

社会科学

## 『ボーダー 移民と難民 Border』

佐々 涼子／著 集英社インターナショナル 2022.11



命からがら、日本にたどり着いた難民たちを、私たちはどう受け入れてきたのか？

難民の受け入れ、入管の改善のために闘い続ける難民弁護士の奮闘の日々を、在留外国人への取材とともに綴る。

資料ID：1009996362  
請求記号：329.94/Sa71  
場所：4F一般

自然科学

## 『僕とアンモナイトの1億年冒険記』

相場 大佑／著 イースト・プレス 2023.1



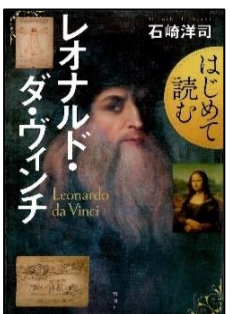
新種のアンモナイト化石の名づけ親になったり、博物館で展示を作ったり…。時に悩みながらも古生物学研究を一步ずつ進めていく著者が、大学時代から現在までに歩んできた道のりをありのまに記す。

資料ID：1010197133  
請求記号：457.84/A22  
場所：4F一般

美術

## 『はじめて読むレオナルド・ダ・ヴィンチ』

石崎 洋司／著 講談社 2023.10



「モナリザ」や「最後の晩餐」を描いたレオナルド・ダ・ヴィンチは、飛行機や戦車、ロボットまで設計していた！ あくなく好奇心で世界を見つめ続けた、イタリア・ルネサンスの巨匠の知られざる素顔に迫る。

資料ID：1010256350  
請求記号：J702/L55  
場所：3Fティーンズコーナー

スポーツ

## 『3年間ホケツだった僕がドイツでサッカー指導者になった話』

中野 吉之伴／著 理論社 2023.8



高校で補欠だった著者が、サッカー指導者を目指し単身ドイツへ。

上手くなければ試合に出られなくても仕方ない——常識にとらわれずに好きなことをあきらめずに歩んだ道のりを綴る。

資料ID：1010355061  
請求記号：783.47/N39  
場所：3Fティーンズコーナー

